HP作成提案書

文責 村上 匠

令和6年度 10月 〇〇日

1. **提案概要**

Stamina本舗 Kaya様の素晴らしい飲食サービスをインターネット上で広く周知する窓口となるホームページ作成をご提案させていただきます。

ホームページ作成により以下のような効果が期待できます。

・貴社の存在をより多くのお客様に知っていただける。

・お客様が事前に情報を得ることでき、安心してご来店いただける。

1. **追加のご提案**

貴社におかれましては連日のご盛況により、休日などは店頭に大行列ができているかと存じます。

そこで、技術の実践教育に注力している佐世保高専ならではの機能として、

**“AIによる待ち時間の自動推定サービス”**

をご提案させていただきます。

我々が開発いたします物体検出AIによって行列の人数を計測し、行列の人数から待ち時間を推定したものをホームページ上に掲載することで、店頭まで足を運んでくださったお客様が長い行列を理由に購入を断念されるケースを少しでも軽減できるのではと考えております。

図

　しかし、我々も開発は手探りの段階であり、正確な人数を確実に計測できる保証はできません。

よって、この機能に関しましては

1. **ページ案**

お世話になっております。

先日のインターンの際にお話ししました、Kayaへのホームページ提供について、ご相談があるのですが、もし可能でしたらオンラインのビデオ通話などでお話できないでしょうか。

お忙しい所大変恐縮ですが、文章にすると長くなりすぎてしまうので、ご検討いただけますと幸いです。

ホームページに加え物体検出を利用し、人数から待ち時間の概算を表示する案をお話ししたところ、オブジェクトトラッキングを用いることをご提案いただいたと記憶しています。

ここ数日でご提案いただいたオブジェクトトラッキングについて実装をし、簡単ではありますが、ローカルネットワーク内で、

・ラズパイのカメラで画像取得、HTTPで画像情報を送信

・サーバ（Mac）で画像受信、逐次オブジェクトトラッキング処理

といった部分まで実装でき、最低限の見通しがつきました。

しかし、このプログラムが人数計測に十分な精度を持つか不明であるという状態です。

これからの行動として

・ホームページを有償無償問わず作って欲しいと思っているかを聞くべきか

・そもそも、待ち時間計測のサービスの需要があるかを聞くべきか

・ホームページ作成など一旦伏せて、オブジェクトトラッキングの性能評価のためにお店にカメラ置かせてください→(うまくいきそうだったら)待ち時間計測サービスを提案する

など、どれが最適な行動か計りかねています。

十分な検証もなくいきなりお店にお話しに伺うのは失礼では無いかと思うと同時に、需要があるかを確認しないとせっかく作ったものが無駄になるような気もしています。

============================

佐世保工業高等専門学校

専攻科1年 情報工学専攻

村上匠

TEL: 080-8736-0204

E-mail: it2423@st.sasebo.ac.jp

============================